

## 資金の逃避先として検討できる銘柄 (3) 建設業



### 外部環境の悪化続くなかでの投資スタンス

円高が止まりません。日本市場が祝日で休場だった 11 日、米ドル円は一時 110 円台まで円高が進みました。1 月末のマイナス金利の導入発表時に 121 円台まで円安が進んだことからすると、わずか 2 週間ほどで 10 円以上円高が進んだこととなります。これは平常時では考えにくい異常なスピードの円高進行です。もちろん投機的な円買いなどもあるのですが、筆者には市場がなんらかの経済危機の発生を怖れているように思えてなりません。

前回のレポートでも記したように、この異常な円高が起きる前の 10-12 月期の企業決算において通期の業績予想の下方修正が進み、日経平均採用銘柄の 1 株利益 (EPS) は 1,270 円→1,130 円まで低下しました。そして、足元の為替水準は企業の想定以上に円高が進んでいます。例えばトヨタ自動車 (7203) は今期の想定為替レートを 1 ドル=120 円にしています。つまり、1-3 月期の業績はさらなる下振れを覚悟しておくべきだということです。そして、10-12 月→1-3 月と事態が悪くなっているということは、来期の企業業績にも過大な期待を持つことは難しいでしょう。

もちろん筆者の想定は悲観に振れ過ぎている可能性があります。原油価格の反発など環境が好転すれば、事態は一変するかもしれません。ただ、現在は悲観的なシナリオを頭に置いて投資行動を行うことが望ましい局面だと筆者は強く思っています。具体的には、事態の一段の悪化に備え現金比率を高めつつ、業績好調にもかかわらずマーケット全体に引きずられて株価が叩き売られる銘柄を安値で拾うことを意識すべき局面ではないかと考えています。

そのような考えのもと、「資金の逃避先として検討できる銘柄」と題し、「[\(1\) 小売業](#)」「[\(2\) サービス業](#)」をご紹介してきました。本日は、業績好調な建設業の銘柄をご紹介します。

### 業績が非常に好調な建設業

企業の決算発表シーズンも終盤に差し掛かっています。筆者は毎日「適時開示情報閲覧サービス (TDnet)」をチェックしているのですが、全体的に企業の業績下方修正が目立つなか、逆に好業績が目立つ業種がありました。それが建設業です。そこで、3 月決算を採用している建設業に属する銘

柄のうち、既に10-12月期の決算発表を終えた78銘柄について、その結果を集計しました。すると、以下の表のように前年同期比から大幅に増益していることが確認できました。10-12月期の増益率は4-6月期には及ばないものの、7-9月期に比べれば増益率が7ポイント拡大しています。

### 10-12月期の決算発表を終えた建設業の3ヶ月ごとの業績比較

期日	2014年度 営業利益合計	2015年度 営業利益合計	増益率
4-6月	134,271	235,023	75.0%
7-9月	293,881	428,461	45.8%
10-12月	270,183	412,832	52.8%

(出所) QUICKデータを元にマネックス証券が集計 金額の単位は百万円

さらに、期初に発表した通期の営業利益予想と現時点での通期の営業利益予想を比較したところ、上述の78社中、期初から営業利益予想を上方修正した企業が47社(60%)、変わらずが28社(36%)、下方修正が3社(4%)と業種全体の中で上方修正を行った企業が多数を占めることがわかりました。期初予想の営業利益から現在の予想営業利益の増加率が大きい10社は以下のとおりです。

### 期初の営業利益予想から現在の営業利益予想の増加率が大きい企業

銘柄名	期初予想の営業利益	現在の予想営業利益	修正額	増減率
6330 東洋エンジニアリング	2,500	7,500	5,000	200.0%
1896 大林道路	5,200	10,700	5,500	105.8%
1885 東亜建設工業	5,000	10,000	5,000	100.0%
5912 O S J Bホールディングス	1,800	3,600	1,800	100.0%
1811 銭高組	1,750	3,490	1,740	99.4%
1860 戸田建設	10,000	19,100	9,100	91.0%
1852 浅沼組	2,100	4,000	1,900	90.5%
1720 東急建設	8,000	14,400	6,400	80.0%
1833 奥村組	4,300	7,700	3,400	79.1%
1810 松井建設	3,000	5,200	2,200	73.3%

(出所) QUICKデータよりマネックス証券作成 金額の単位は百万円

このように業績好調企業が多い建設業ですが、その理由はどのようなことが考えられるのでしょうか。企業の業績予想の修正理由を見ていくと目立つのが、「工事採算の改善」という文字です。建設

需要が旺盛で、利益率の高い案件を選んで請け負うことができる状態にある、ということでしょう。

もちろん、冒頭に記したような経済危機が発生し、国内経済にも影響が波及すれば建設需要が鈍化する可能性は否定できません。ただ、その場合には政府による景気対策実施の可能性が高まります。公共事業等が増加すれば建設業界にとっては恩恵となるでしょう。2020年の東京オリンピックに向けて今後数年間は東京を中心に建設ラッシュが続くと見込まれ、その意味でも建設業界には一定の需要下支えを見込んで良いのかもしれない。

### 資金の逃避先として検討できる銘柄（3）建設業

このように業績好調な建設業界の中から、「資金の逃避先として検討できる銘柄」として、「業績が好調で利益率が高く、財務健全性の高い銘柄で、かつ株価に割高感のない銘柄」をピックアップしました。具体的な選定条件は以下のとおりです。

#### <選定条件>

- 業種分類が建設業
- 過去5期のうち4期以上で前期比営業増益
- 過去5期の通期業績で一度も営業赤字になっていない
- 過去5期の通期営業利益率が平均5%以上
- 直近の通期業績発表時の自己資本比率が50%以上

#### <資金の逃避先として検討できる銘柄（3）建設業>

銘柄名	予想PER (倍)	予想1株当たり配当 (円)	2月10日終値 (円)	予想配当利回り (%)
1414 ショーボンドホールディングス	17.4	85	3,935	2.2%
1721 コムシスホールディングス	10.3	35	1,558	2.2%
1780 ヤマウラ	14.2	5	431	1.2%
1835 東鉄工業	16.3	32	3,085	1.0%
1883 前田道路	10.4	40	1,781	2.2%
1928 積水ハウス	12.2	54	1,711.5	3.2%
1930 北陸電気工事	5.2	12	805	1.5%
1976 明星工業	8.1	10	409	2.4%
1983 東芝プラントシステム	10.7	37.5	1,323	2.8%

## 注

- 予想 1 株当たり配当は会社発表値を利用
- 予想配当利回りは（予想 1 株当たり配当÷2 月 10 日終値）で計算
- 予想 PER は 2 月 10 日時点の QUICK データを利用

## ご留意いただきたい事項

マネックス証券(以下当社)は、本レポートの内容につきその正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。当社が有価証券の価格の上昇又は下落について断定的判断を提供することはありません。

本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。また、提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。

当画面でご案内している内容は、当社でお取扱している商品・サービス等に関連する場合がありますが、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

本レポートの内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。

当社でお取引いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。お取引いただく各商品等には価格の変動・金利の変動・為替の変動等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。信用取引、先物・オプション取引、外国為替証拠金取引をご利用いただく場合は、所定の保証金・証拠金をあらかじめいただく場合がございます。これらの取引には差し入れた保証金・証拠金(当初元本)を上回る損失が生じるおそれがあります。

なお、各商品毎の手数料等およびリスクなどの重要事項については、[「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」](#)をよくお読みいただき、銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身のご判断で行ってください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会